
2009年の保険除外の反対署名された方や
ご希望の方にメール配信しております。

{COL1}様

こんにちは、日本臨床漢方医学会です。

新型コロナのオミクロン株の
感染拡大が世界中で懸念されており
心配な方も多いと思います。

まず、感染しない為には
日頃からの養生と心身を整える
漢方の活用でご自身の免疫力を
上げることがお薦めです！

本メールが健康を保つ助けに
なりましたら、嬉しいかぎりです(*^_^*)ノ

一般の方から医療関係者まで役立つ
漢方関連情報をお届けします。

ぜひ、最後までご覧下さい♪

++..... INDEX++

【1】なるほど漢方講座

～冬こそ漢方

【2】冬の便通異常

【3】漢方家庭医講習会

【4】ホットピック

■ 編集後記

【1】なるほど漢方講座～冬こそ漢方

11月よりラニーニャ現象が
発生し、冬の間続く予想により、
今期は寒い冬になりそうです。

コロナウイルスは変異が著しい
オミクロン株が出現し世界中に
広がってきているとのことで、

我々医療従事者も第6波に向けての
警戒をしつつ、風邪や
インフルエンザに対応していかなければなりません。

冬になると乾燥により、
ウイルスが長時間空気中に漂うことに加え、
寒さによる免疫力低下により、
感染し易くなるため、
ウイルス感染症が非常に多くなります。

現代医学では免疫力低下と言うと
無菌室や白血球を増やす G-CSF 等の
特殊な手段はありますが、

一般人の免疫力低下に対しては手段がなく、
ウイルス感染症に対しても、
インフルエンザ等特定の感染以外には
対症療法しかなく、手も足も出ない状態です。

漢方はウイルスなどの概念が無い時代の
感染症に対して生まれた薬であり、

病原体に対してでは無く、
感染した患者さんの症状や
状態によって薬を選択するため、
理論上どんな感染症であっても、
対応可能になります。
(とは言え、ECMO や人工呼吸器等を
使用するような状態にはお手上げですが…。)

また、身体を温める温薬中心に
構成されておりますので、
冷えて免疫力が落ちる状態を
温めて改善しつつ、免疫力を強化することも出来ます。

寒い冬にカゼをひきやすい方や
感染で弱った身体に漢方薬は如何でしょうか？

草花クリニック・古田誠

【2】冬の便通異常

急に冷えてきてお腹が緩くなる、
こんな経験はみなさんお持ちではないでしょうか？

その逆に冬、お腹が冷えてきて、
便秘になる人はいませんか？

急激な冷えというよりも
慢性的な冷えによって腸管の動きが悪くなり、
便秘になります。

こんな時に、漢方では
お腹を温める治療をします。

代表的な処方真武湯になります。

この真武湯には
附子(トリカブト)が配合されていて、
カラダの代謝を上げてお腹の冷えを取ります。

また、大建中湯や小建中湯なども
お腹を温めて便通をスムーズにします。

実は真武湯、大建中湯、小建中湯は
お腹が冷えた時の下痢を止める働きもあります。

冷えが原因であれば便秘にも下痢にも使うのです。

一般的には下痢止めは下痢の時だけ、
便秘薬は便秘の時だけですよね。

漢方の場合には「お腹の冷え」を取って
腸管の動きを適正にすることで、

便秘・下痢両方に応用できます。

これが漢方治療の妙です。

漢方薬に加えて日常生活では、
お腹を中からも外からも温めることが大切です。

中からは、根菜などがたっぷり
入った鍋などでしっかりお腹を温めてください。

また、着るものは腰から下は
しっかりガードして、
上半身の衣服で温度調整をしてください。

「冷えは万病の元」。

しっかりと冷え対策をして
快適な冬生活をお過ごしください。

修琴堂大塚医院・渡辺賢治

【3】漢方家庭医会講習会

<いずれも医師・歯科医師向け講演会>

★第41回漢方家庭医講習会★

＼★参加者募集中★／

◆日時:2022年2月19日(土)
19:30～21:30

◆テーマ:

特別講演

「口の衰えと漢方 ー未病としてオーラルフレイルを考えるー」

対談「すぐに役立つオーラルフレイルの治し方」

◆演者:特別講演:山口孝二郎先生

(昭和大学医学部生理学講座生体制御学部門 客員教授)

対談:山口孝二郎先生、
石川 友章 先生
(日本臨床漢方医学会 理事長・石川クリニック 院長)

◆概要:

老衰が死亡原因の第3位に入り、日本は超高齢化社会を迎えています。

最近ではフレイルの原因の中に低栄養と口腔機能の低下が挙げられております。

フレイルは東洋医学的に虚証の概念に近いものですが、その先駆けにオーラルフレイルが存在します。

つまりオーラルフレイルはフレイルの未病と位置づけできます。

今回はこのオーラルフレイルの解説と、その臨床症候としての口腔衛生状態不良、口腔乾燥、咬合力・舌圧・嚥下機能低下などに対応する漢方について、補中 益気湯、五苓散、白虎加人参湯、半夏瀉心湯、黄連湯などを中心に解説させていただきます。

◆場 所:オンラインのみ

◆共催:クラシエ薬品株式会社

▼詳しくは

<https://kampo-ikai.jp/news/20220219/>

◇◇……………◇◇

第 42 回漢方家庭医講習会

◆日時:2022 年 3 月 6 日(日)

10 時 30 分～11 時 45 分

◆テーマ:

「駆於血剤によるさまざまな疾患の治療例(仮題)」

◆演者:堀場裕子先生

(慶応義塾大学病院婦人科)

◆概要:

漢方外来において、血流改善を目的とする駆於血剤を用いた治療が必要な症例が多くあり、様々な診療科の疾患に応用できます。

今回は婦人科、整形外科、循環器内科、消化器内科での駆於血剤の治療例を紹介します。

◆場 所:オンライン+会場
(会場は後日決定)

◆共催:株式会社ツムラ

※参加予約は1月からです。

▼詳しくは

<https://kampo-ikai.jp/contents/20220306/>

◇◇……………◇◇

第43回漢方家庭医講習会

◆日時:2022年3月12日(土)
時間は未定

◆テーマ:covid19 関連(予定)

◆場 所:オンラインのみ

◆共催:株式会社ツムラ

※参加予約は1月からです。

◇◇……………◇◇

第44回漢方家庭医講習会

◆日時:2022年3月12日(土)

時間は未定

◆テーマ:covid19 関連(予定)

◆場 所:オンラインのみ

◆共催:株式会社ツムラ

※参加予約は1月からです。

◇◇……………◇◇

漢方家庭医講習会は、
いずれも無料で参加できます♪

事前予約が必要につき、
お早めにご予約ください。

なお、漢方を学びたい医師や
歯科医師で入会された方には、

【会員特典】として、
過去の講演映像やスライド、

また医会独自で作成した
漢方動画もご覧いただけます♪

▼新型コロナを含む風邪の患者さんへの漢方治療について
<https://kampo-ikai.jp/movie/kaze/>

▼新型コロナ感染症 後遺症の漢方治療
<https://kampo-ikai.jp/movie/sequelae/>

また、漢方エキスパート
林 明宗先生や地野充時先生
ご登壇の動画も視聴いただけます！

▼第39回漢方家庭医講習会
<https://kampo-ikai.jp/movie/tra39/>

▼第40回漢方家庭医講習会

<https://kampo-ikai.jp/movie/tra40/>

なお、第1回からの講習会リストは、
以下に掲載中です。

↓ ↓ ↓

<https://kampo-ikai.jp/contents/list/>

当会では規定の研鑽に努め、
認証を得た会員を「漢方家庭医」
として認証しています。

※詳しくは、

<http://kampo-ikai.jp/profile/profile4/>

をご覧ください♪

◆編集後記

めっきり寒くなり、
冷えを感じる方も増えていることと思います。

こんな時期こそ、
漢方の力が発揮されます！

漢方をもっと活用いただく為、
当会ではメルマガ以外にも
「役立つ漢方情報」を紹介しています！

▼LINE 公式アカウント

<https://line.me/R/ti/p/%40583kcloi>

より、お友だちになると、
LINEで漢方情報がご覧いただけます♪

今なら、お友達追加特典として
「新型コロナウイルスに
負けないための漢方マニュアル」を
プレゼント中です！

再び、感染拡大が心配されている今、
予防の一手として、ご活用ください。

他には

▼Facebook ページ

<http://www.facebook.com/kampoikai>

でも漢方情報を掲載中です。

ぜひ、フォローやいいね！をお願いいたします♪

漢方をもっと知りたいという方、
日頃の健康維持の為に、ぜひご活用ください。

年末に向け、寒さは厳しくなりそうです。

どうぞお元気で、良いお年をお迎えください \ (^_^) /

◇◆*...—————

発行元：日本臨床漢方医会事務局

URL : <http://kampo-ikai.jp>

お問い合わせ jim@kampo-ikai.jp まで
(12/29-1/6 まで冬期休業中)

アドレス変更&配信停止はこちらより

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

<https://kampo-ikai.jp/mmchg/>

—————*...◆◇